



**光合成を高めて
収量と品質を
さらにプラス!**

機能性肥料

**ペンタキープ
Plus**

バイオスティミュラント・5-ALA 配合 (5-アミノレブリン酸) **葉緑素の素**



生第109248号 N-P-K-Mg:8-6-3-4

**光合成能力を高める
バイオスティミュラント資材**

継続的なイノベーションで世界に農産物の生産性向上をもたらす製品を提供します

株式会社 誠和アグリカルチャ 

バイオスティミュラント(BS)とは

農作物又は土壤に施すことで農作物やその周りの土壤が元々持つ機能を補助する資材であって、バイオスティミュラント自体が持つ栄養成分とは関係なく、土壤中の栄養成分の吸収性、農作物による栄養成分の取込・利用効率及び乾燥・高温・塩害等の非生物的ストレスに対する耐性を改善するものであり、結果として農作物の品質又は収量が向上するものです。

「バイオスティミュラントの表示等に係るガイドライン」
令和7年5月30日農水省消費・安全局長通知(第1353号)より引用

ペンタキープPlus とは

Point.1

植物の成長に欠かせない葉緑素を増やす5-ALAを配合した使い易い液体肥料です。

Point.2

光合成能力を増強することで光合成産物(糖)を豊かにし、植物の健全な生育を助けます。

Point.3

暗呼吸を抑制することで光合成産物(糖)の消耗を抑え、収量・品質の向上を助けます。

Point.4

硝酸還元酵素の活性が向上することで肥料吸収がより促され、植物体内の代謝を高めます。

Point.5

低温/高温・低日射/強日射・乾燥・塩類障害などの不良環境ストレスの耐性を高めるBS資材です。

使用方法1

施用量	施用間隔
10aあたり本剤40～80mLを目安に 水で希釈して使用してください	1～2週間

※茎葉散布、根圏施用、空中散布(ドローン等)いずれでも使用可能です。

使用方法2

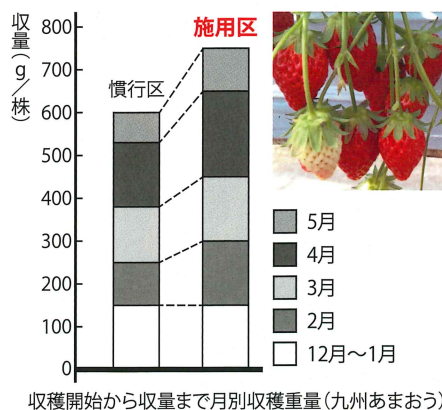
水稻	麦類	豆類	野菜
5,000倍	100～200倍	100倍	3,000～5,000倍
浸漬	塗布	塗布	かん水 ※播種後

※種子処理(浸漬、塗布など)は上記の希釈倍率で使用してください。

使用事例

イチゴ

ペンタキープを花芽分化期から継続的に施用することで、二番果の成り疲れが軽減し、月毎の収量が安定しました。



水稻育苗

種子消毒液にペンタキープを混用し浸漬処理することで、発芽が揃い徒長の少ない均質な健苗にすることができました。



播種20日後の高密度播種の苗(富山コシヒカリ)

△【使用上の注意】●正確に計量してください。●施用液は使用の都度に作成し、作り置きしないでください。●効果をより安定させるために単用施用をおすすめします。●石灰、硫黄剤、アルカリ性資材との混用は避けてください。●茎葉散布の場合は散布時の温度に気をつけてください。30℃を超える場合は夕方に施用してください。●pH8以上の用水に混合した場合、効果が低下します。●植物の特性上、作物、品種、生育段階、生育状態、気象条件、肥料管理等により感受性が異なります。

販売元

株式会社 誠和アグリカルチャ

製造元

S&H 株式会社 誠和。

〒329-0412 栃木県下野市柴262-10 TEL.0285(50)2030

ホームページをご覧ください

株式会社誠和アグリカルチャ

検索

ペンタキープの詳細は
下記二次元コードから
ご覧いただけます



<https://pentakeep.seiwa-ltd.jp/>

取扱店

△【販売店様へ:在庫保管上の注意】直射日光、および極端な低温や高温は避けて(望ましくは+5℃～30℃)暗所保管してください。※製品の仕様及び外観は、改良・改善のために予告なしに変更することがあります。